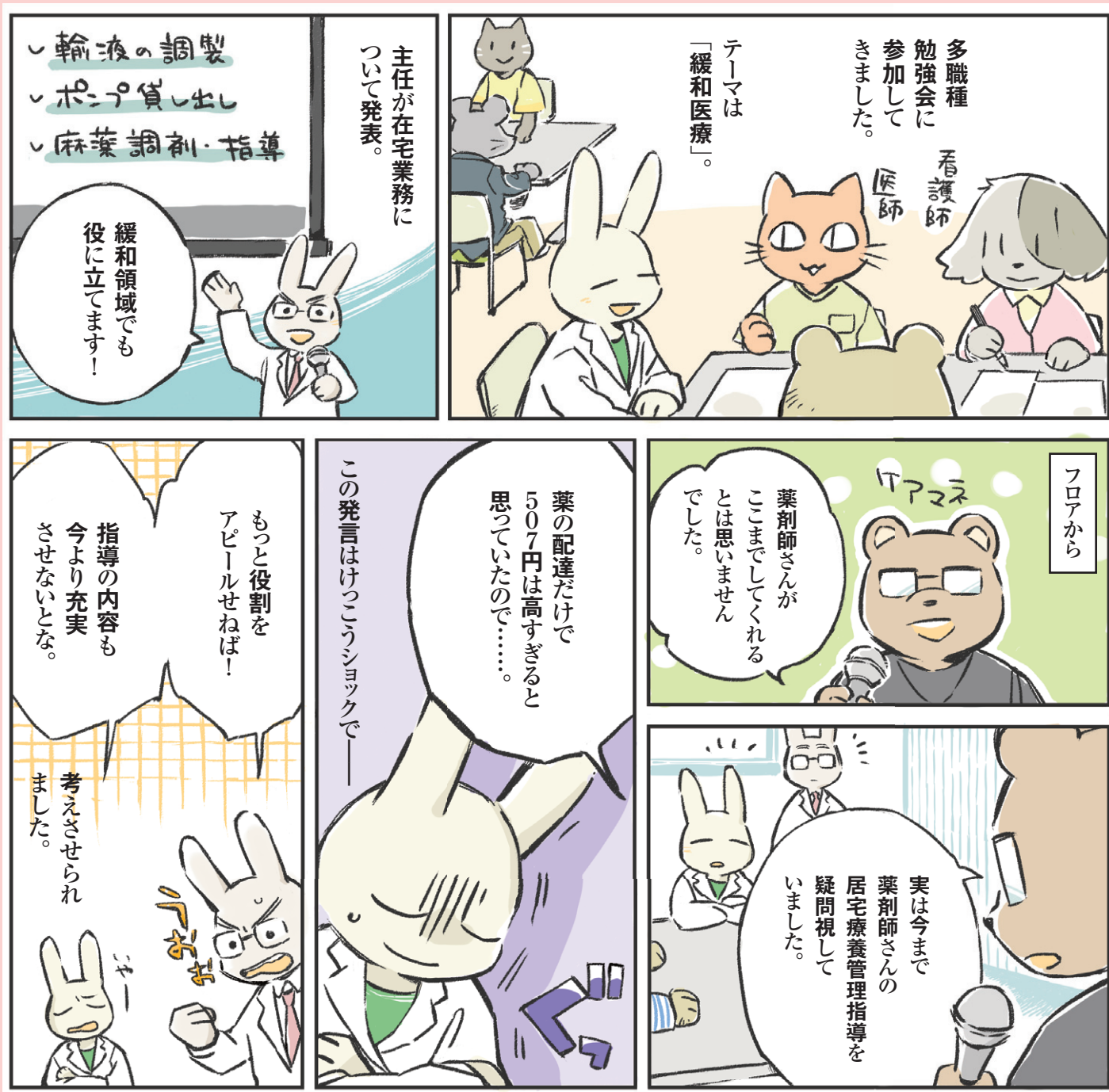


在宅薬剤師 もり日記

第5回

作・画／株式会社ファーマシー 森 聡子



緩和ケアをテーマに、多職種が参加する地域勉強会が開催されています。今回、当薬局では「緩和領域における薬剤師の役割」と題し、今までかかわった疼痛管理の症例を紹介しつつ、服薬指導や介入内容、無菌調剤などをアピールしました。「そんなことをしてもらえとは知らなかった」、「とても助かる」との感想が多く、うれしい

半面、連携不足で情報が行きわたっていない点を反省しました。また、「薬剤師の薬の配達に507円（1割負担）、場合によって1,014円（2割負担）がかかると患者に言いづらく困っていた」とのケアマネジャーの声が心に残りました。費用に対し納得いただける仕事ができていると思いきったエピソードでした。課題は多そうです。